

「基本介護技術の習得を支援する教材の開発研究」

序章

1. 背景

介護保険制度の導入からほぼ3年が経過し、その見直しも本格的に始動している。利用者が住み慣れた家で生活する「在宅介護」がますます重要視され、訪問介護サービスの担う役割もより大きなものとなっている。介護保険制度上の訪問介護（ホームヘルプ）サービスに従事する訪問介護員（ホームヘルパー）は、訪問介護員養成研修を修了、または介護福祉士資格を取得したものに限定されている。その意味でサービス提供者の質には一定の標準化が図られていると言える。しかしながら就業後に一定の業務ルーチンの繰り返しを通じて介護技術を確実なものにしている施設勤務者と比較して、在宅サービスに従事する訪問介護員は、対象者の状態による援助ニーズに幅があり、介護技術の基礎がためをするOJT(On the Job Training)の機会を持ちにくく、現任者の多くに基礎的な介護技術への不安が見られることが実態調査で示されている(平成11年社会福祉医療事業団・長寿社会福祉基金事業「ホームヘルパーの技術向上に関するニーズ調査」)。

これらの基礎的な介護技術に対する不安解消は、所属事業所の現任研修でその克服が期待されるが、苦手とする介護技術には個人差が見られるため、一斉指導が中心となる事業所の研修にも一定の限界がある。より現実的には、指摘された各個人の苦手技術を訪問介護員が自習し、その達成度をサービス提供責任者等にチェックしてもらうことが効果的と思われる。

このような状況の中で、平成14年度より厚生労働省では「訪問介護員資質向上等推進事業」が予算措置され、現任者向けの研修が各地で散見されるようになってきたが、その内容は困難ケースへの対応や座学中心の講習会などが多く、基本的な介護技術の復習や定着を目指したものは少ないように見受けられる。

ダイヤ高齢社会研究財団では平成11年より訪問介護員の質の向上を図るための現任研修を東京都町田市と共催で継続しているが、介護技術の個人格差は著しく、また全体的な水準もかなり低い状況にあるといえる。また訪問介護員の指導的な役割を担う「サービス提供責任者」の介護技術も決して高い水準にあるとは言えず、介護サービスの質の底上げという面からも「基本介護技術」を確実に身につける事が喫緊の課題である。

2. 研究目的

ダイヤ高齢社会研究財団では、平成14年度に現任の訪問介護員（ホームヘルパー）の技術不安を解消する目的で「介護技術チェックリスト」の作成をおこなった（社会福祉医療事業団・長寿社会福祉基金事業）。

チェックリストは、多様な技術課題における技術ポイントが整理されており教材としての有用性は高かったが、限られた研修時間のなかでより簡便に介護技術の習得度を評価するための尺度の開発を望む声が多く寄せられた。

そこで本事業では、14年度の研究成果であるチェックリストを「介護技術」の評価を行うためのアイテム(項目)・プールとして位置づけ、尺度開発の手順に従って、適切な項目を選び、評価尺度の構成を進めることを今年度の目的とした。

3. 研究の推進体制

研究事業の推進にあたっては、作業部会が試案作成などの作業を行い、研究委員会での検討を行い、必要に応じて随時アドバイザーに助言を受けた。それぞれの役割と委員構成は以下の通りである。

(1) 研究委員会

◆目的：チェックシート試案に対する学術的アドバイスおよび試験方法に対する助言

◆委員構成

- ・古谷野 亘（聖学院大学文学部教授）
- ・山田 嘉子（桜美林大学リサーチレジデント）
- ・石橋 智昭（ダイヤ財団主任研究員）
- ・滝波 順子（ダイヤ財団研究員）

◆開催

第1回(6/4)…原案に対する検討

第2回(9/19)…全国試験の要領検討

(2) 作業部会

◆目的：技術リスト開発の実働組織として、リストの試案を策定および試験評価を担当

◆委員構成（2級養成研修講師経験を有する首都圏在住の介護福祉士7名）

- ・野本 淑子(訪問介護ダスキン, 介護福祉士)
- ・笹岡 淑子(たちばなホーム, 介護福祉士)
- ・長瀬 紀子(川崎市社会福祉協議会, 介護福祉士)
- ・上田 理恵子(秦野市社会福祉協議会, 介護福祉士)
- ・鉾立 ツイ子(川崎市ホームヘルパー介護福祉士会, 介護福祉士)
- ・高橋 雪枝(川崎市社協, 介護福祉士)
- ・高瀬 照子(介護福祉士)※
- ・中野 頼子(玉川グリーンホーム, 介護福祉士)※
- ・南 静代(介護福祉士)※
- ・井上 成子(介護福祉士)※

※は途中での交代、就任

◆開催

- 第1回(5/30)…予備試験シート原案作成
- 第2回(6/26)…予備試験シート確定
- 第3回(8/29)…集計結果の検討
- 第4回(9/19)…全国試験シート検討
- 第5回(11/22)…全国試験シート確定
- 第6回(12/8)…試験実施要領の確認
- 第7回(2/21)…まとめ作業

(3) 評価手法・解析アドバイス

◆内容：尺度づくりの基本的手続き、収集データの加工・解析方法についての指導

◆指導者：古谷野 亘（聖学院大学教授）